



原寸大で方眼紙に手書き。設計図は山のように積み上がった。

設計から材料の切断、端面削り、位置決め・・・できる限り自分たちの手でやった。

溶接や金属の機械加工は専門家に、自分たちで説明してやっていただいた。

バッテリーにつなぎ、アクセルをひねってモーターが回転しただけで感動した。

タイヤが地面についてマシンを支えただけで、感動した。

地面をスルスルと走り始めたときは、それまでの苦労がすべて吹っ飛んだ。

